

平成 20 年度（社）日本音響学会九州支部総会資料

会 場：九州大学大橋キャンパス 3 号館 2 階、322 教室
福岡市南区塩原 4-9-1

日 時：平成 20 年 3 月 29 日（土曜日）
（13:00 ～ 14:20 役員会、3 号館 6 階、601 輪講室にて）
14:30 ～ 16:00 総 会
16:00 ～ 16:15 学生表彰式
16:20 ～ 17:10 講演会
講演会終了後 懇親会

総会議事：14:30 ～ 16:00

1. 平成 19 年度活動報告
2. 平成 19 年度収支報告
3. 平成 19 年度会計監査報告
4. 平成 20 年度活動計画
5. 平成 20 年度予算案
6. 新役員及び評議員の承認について
7. 電気関係学会九州支部連合会役員の承認について
8. 支部学生表彰規則の改定について
9. 支部学生表彰について
10. その他

学生表彰式：16:00 ～ 16:15

講演会：16:20 ～ 17:10

熊本大学大学院自然科学研究科 矢野 隆 教授

「環境騒音に対する社会反応 ―その文化的背景と騒音政策―」

1. 平成 19 年度活動報告

事業年度：平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日

(1) 平成 19 年度会員現況

会員種別	平成 19 年 3 月 31 日現在	平成 20 年 1 月 17 日現在	平成 19 年度内 の増減
名誉会員	0	0	0
終身会員	4	3	-1
正会員	189	184	-5
学生会員	84	86	+2
会員数 合計	277	273	-4
賛助会員	3 社 3 口	2 社 2 口	-1

(2) 支部総会定足数の確認

支部総会（平成 20 年 3 月 29 日 14:30～16:00）において、

議決権を持つ会員数：名誉会員数、終身会員数、正会員数の合計 187 名

定足数： 38 名（議決権を持つ会員数の 5 分の 1）、

出席者 29 名、委任状 53 名、計 82 名であるので、総会成立。

(3) 事業内容

1. 九州支部主催または共催の研究発表会、研究会等の実施

開催日	支部主催 共催の別	会合名(開催場所)
9 月 18(火), 19 日(水)	共催	電気関係学会九州支部連合大会 (琉球大学)
10 月 5 日(金)	共催	建築音響研究会 (宮崎市民プラザ)
10 月 25(木), 26 日(金)	共催	音声研究会 (長崎大学)
10 月 27 日(土)	主催	九州支部・学生のための研究発表会 (九州大学)
11 月 15 日(木), 16 日(金)	共催	電気音響研究会 (熊本大学)
12 月 6(木), 7 日(金)	共催	聴覚研究会 (熊本大学)
12 月 17 日(月)	共催	騒音・振動研究会 (九州大学・西新プラザ)
3 月 11 日(火)	共催	騒音・振動研究会 (沖縄産業支援センター)

2. 日本音響学会九州支部第7回学生のための研究発表会 開催概要について

2007年10月27日（土）九州大学大橋キャンパスにおいて、日本音響学会九州支部第7回学生のための研究発表会が開催された。発表は19件であった。

3. 学生表彰の実施

平成19年度内に九州支部が主催または共催した、研究発表会、研究会における学生の発表を対象として応募者を募り、特に優れたものを表彰する事業を行った。平成20年1月9日に応募案内を送付した結果、2月8日の締め切りまでに合計で19件の応募があった。その内訳は、学部4年生が3件、大学院修士課程学生が14件、大学院博士課程学生が2件である。審査を平成20年2月に行い、3月の総会開催時に表彰式ができるようにした。審査協力者数は10名、表彰対象者数は5名である。なお、表彰対象者の詳細は後の議事で報告する。

4. 電気関係学会九州支部連合会における活動

1) 電気関係学会九州支部連合大会

平成19年9月18、19日に、琉球大学で開催。

総数539件の発表が行われた。

応用音響・音声部門では16件の発表が行われた。

2) 会議出席

平成19年5月25日 第1回役員会（新旧役員会）（九州大学）

平成19年9月18日 第2回役員会（琉球大学）

（上記会議の重要な審議事項は、連合大会の今後の運営方針など。）

3) 連合大会役員

理事 琉球大学 高良富夫

庶務幹事 九州大学 鏑木時彦

役員 近畿大学 勝瀬郁代

4) 連合大会運営委員会委員

平成19年度大会 熊本大学 菖木禎史

平成20年度大会 大分大学 秋田昌憲、緑川洋一

(4) 事務、その他の活動

1. 支部ホームページのリニューアル。
2. メーリングリストの管理移行
メーリングリストを音響学会本体 asj. gr. jp に移行。
3. インターネットを利用した支部の活動の公開（継続）
掲載内容の充実：九州支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告、研究室訪問の充実。
4. 役員選挙の実施および役員会、総会の開催
平成 20 年 3 月に実施、開催。

2. 平成19年度収支報告

平成19年度日本音響学会九州支部決算(案)

平成20年3月29日

収入の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成19年度 予算額	平成19年度 決算額	差異 決算-予算	決算備考
1. 補助交付金	401,000	453,000	52,000	
(1) 支部交付金	401,000	453,000	52,000	
2. 事業収入	0	0	0	
(1) Kyuusyu-Youngnam Joint Conference 登	0	0	0	
3. その他の収入	0	956	956	預金利子
当期収入合計(A)	401,000	453,956	52,956	
前期繰越再交付金	686,686	686,686	0	
支部扱い前期繰越収支差額	685,256	685,256	0	
(源泉税本部預かり繰越額)	1,430	1,430	0	
収入合計(B)	1,087,686	1,140,642	52,956	

支出の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成19年度 予算額	平成19年度 決算額	差異 決算-予算	決算備考
1. 事業費	499,200	383,485	△115,715	
(1) 連合大会費	30,000	30,000	0	
<1>電気関係学会九州支部連合会分担金	30,000	30,000	0	
(2) 学生のための研究発表会	180,000	137,185	△42,815	
<1>会場使用料	20,000	0	△20,000	
<2>特別講演準備補助	20,000	0	△20,000	
<3>講演資料作成費	80,000	94,200	14,200	
<4>アルバイト代	50,000	36,000	△14,000	会場設営他 @¥900/h x 10時間 x 4人
<5>その他の経費	10,000	6,985	△3,015	茶菓代
(3) 研究会補助金	60,000	60,000	0	
<1>建築音響研究会		10,000		
<2>音声研究会		10,000		
<3>電気音響研究会		10,000		
<4>聴覚研究会		10,000		
<5>騒音振動研究委員会(2件)		20,000		
(4) 交流推進経費	40,000	0	△40,000	
(5) Kyuusyu-Youngnam Joint Conference 費	109,200	109,200	0	
<1>ポスターセッション設営費	109,200	109,200	0	平成18年度開催時のパネルレンタル代の支払いのため
(6) 学生表彰	50,000	47,100	△2,900	トロフィ代 @¥15,700 x 3個
(7) その他の事業経費	30,000	0	△30,000	
2. 事務費	158,700	119,536	△39,164	
(1) 支部総会経費	38,000	23,908	△14,092	
<1>総会会場代	12,000	0	△12,000	
<2>特別講演謝金	10,000	10,000	0	
<3>アルバイト代	13,500	9,000	△4,500	会場設営他 @¥900/h x 4時間 x 2人
<4>その他の経費	2,500	4,908	2,408	総会案内発送 @¥900/h x 2時間 x 1人
(2) 役員会費	2,500	10,588	8,088	総会茶菓代
<1>茶菓		688		ペットボトル入り飲料代
<2>弁当代		9,900		学生のための研究発表会時に臨時開催のため
(3) 文具消耗品費	18,200	0	△18,200	
(4) 通信印刷費	40,000	40,200	200	総会等書類郵送料, 返信用切手代
<1>返信用の切手代		16,000		
<2>総会案内の送付代		14,800		料金別納振込付代
<3>同印刷費		9,400		送付用封筒印刷代
(5) 支部HP維持管理費	0	16,200	16,200	支部HP改訂作業アルバイト代 @¥900/h x 18時間 x 1人
(6) 諸手数料	5,000	1,680	△3,320	振込手数料
(7) ネットワーク環境整備費	30,000	26,960	△3,040	サーバ用ハードディスク代
(8) その他の管理費	25,000	0	△25,000	
3. 予備費	0	0	0	
当期支出合計(C)	657,900	503,021	△154,879	
当期支出差額(A)-(C)	△256,900	△49,065	207,835	
次期繰越収支差額(B)-(C)	429,786	637,621	207,835	
今期繰越金返金	429,786	637,621	207,835	

3. 平成 19 年度会計監査報告

会計監査の結果、適正と認められたので報告する。

平成 20 年 3 月 29 日

日本音響学会九州支部

支部長 高良 富夫 殿

日本音響学会九州支部

会計監査 緒方 公一 

会計監査 上田 和夫 

平成 19 年度収支決算書について、関係書類とともにその内容を
監査した結果、法令および支部規則に照らして正当であることを認
めます。

4. 平成 20 年度活動計画

事業年度：平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日

(1) 事業計画

1. 九州支部主催または共催の研究発表会、研究会等の実施

平成 20 年度も前年度並みの開催数を見込んでいる。講演会、学会等の開催協力にも適宜、対応する。平成 20 年度は「嶺南九州音響学会(YKJCA)」を開催する。

2. 学生表彰の実施

平成 20 年度内に九州支部が主催または共催する、研究発表会、研究会および「嶺南九州音響学会(YKJCA)」における学生の口頭発表を対象として応募者を募り、特に優れたものを表彰する。なお、表彰対象等について、19 年度に検討された項目について、別途報告する。

3. 電気関係学会九州支部連合会における活動

分担金の支出、役員のパ遣。連合大会が 9 月 24, 25 日(水、木)に大分大学にて開催される。平成 17 年度からの連合大会運営方針に基づき、開催の当番学会は、主当番学会 電子情報通信学会/副当番学会 日本音響学会。なお、電気関係学会九州支部連合大会は、第 59 回大会、第 60 回大会と 2 年連続して発表件数の低迷のために赤字を計上した。会の運営を維持するため、協賛企業の確保、学会における新たな企画の立案とともに、各学会からの分担金の増額が依頼された。電気学会、電子情報通信学会、情報処理学会は各 5 万円、その他の学会は各 2 万円の増額である。従って、音響学会は次年度の分担金は 5 万円となる。本件に関し、本日開催の役員会において了承された。

4. 九州支部創設 10 周年記念行事の実施

平成 20 年度は九州支部創設 10 周年にあたる。日本音響学会 2008 年秋季研究発表会が、9 月 10-12 日(水-金)九州大学で開催される予定であるが、同研究発表会における 10 周年記念行事に関して、平成 19 年 10 月 27 日に臨時役員会を開催して議論した。その結果、支部の活動報告、韓国音響学会嶺南支部との連携等の報告、同支部からの祝辞、音楽イベントなどを中心に、実施することが了解された。実施においては、九州支部と音響学会実行委員会(委員長：九州大学 藤原恭司 教授)とが企画、運営において連携することが確認された。また、同記念行事の実施のため、平成 20 年度の支部予算において 30 万円を計上することが本日開催の役員会において了承された。

(2) 事務、その他の活動

1. インターネットを利用した支部の活動の公開（継続）

掲載内容の充実：九州支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告、研究室訪問の充実。

サーバのメンテナンスや Web コンテンツの作成などについては、学生アルバイトの利用についても検討する。

2. 役員選挙の実施および役員会、総会の開催

平成 21 年 3 月に実施、開催。

5. 平成20年度予算案

平成20年度 日本音響学会九州支部予算

#####

収入の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成20年度 予算額	平成19年度 予算額	差異 H20-H19予算	備考
1. 補助交付金	439,000	401,000	38,000	
(1) 支部交付金	439,000	401,000		
2. 事業収入	0	0	0	
(1) Youngnam-Kyushu Joint Conference登録料	0	0		
3. その他の収入	0	0	0	
当期収入合計 (A)	439,000	401,000	38,000	
前期繰越再交付金	637,621	686,686	-49,065	
支部扱い前期繰越収支差額	634,741	685,256		
(源泉税本部預かり繰越額)	2,880	1,430		
収入合計 (B)	1,076,621	1,087,686	-11,065	

支出の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成20年度 予算額	平成19年度 予算額	差異 H20-H19予算	備考
1. 事業費	530,000	499,200	30,800	
(1) 連合大会費	50,000	30,000	20,000	
<1>電気関係学会九州支部連合会分担金	50,000	30,000		増額
(2) 学生のための研究発表会	0	180,000	-180,000	
<1>会場使用料	0	20,000		
<2>特別講演準備補助	0	20,000		
<3>講演資料作成費	0	80,000		
<4>アルバイト代	0	50,000		
<5>その他の経費	0	10,000		
(3) 研究会補助金	60,000	60,000	0	
(4) 交流推進経費	40,000	40,000	0	
<1>連合大会準備推進費	0	0		
<2>ASK嶺南支部交流費	40,000	40,000		
(5) Youngnam-Kyushu Joint Conference費	0	109,200	-109,200	
<1>講演資料作成費	0			
<2>会場費	0			
<3>アルバイト代	0			
<4>通信印刷費	0			
<5>その他の経費	0			
(6) 学生表彰	80,000	50,000	30,000	増額
(7) その他の事業経費	300,000	30,000	270,000	10周年事業費
2. 事務費	140,500	158,700	-18,200	
(1) 支部総会経費	38,000	38,000	0	
<1>総会会場代	12,000	12,000		
<2>特別講演謝金	10,000	10,000		
<3>アルバイト代	13,500	13,500		
<4>その他の経費	2,500	2,500		
(2) 役員会費	2,500	2,500	0	
(3) 文具消耗品費	10,000	18,200	-8,200	減額
(4) 通信印刷費	40,000	40,000	0	
(5) 諸手数料	5,000	5,000	0	
(6) ネットワーク環境整備費	20,000	30,000	-10,000	減額
(7) その他の管理費	25,000	25,000	0	
3. 予備費	0	0	0	
当期支出合計 (C)	670,500	657,900	12,600	
当期支出差額 (A)-(C)	-231,500	-256,900	25,400	

次期繰越収支差額 (B)-(C)	406,121	429,786	-23,665	
今期繰越金返金	406,121	429,786	-23,665	

6. 平成 20 年度支部役員および評議員選挙結果

平成 20 年 3 月 29 日
(社) 日本音響学会九州支部

任期：平成 20 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

有効投票数 64 票 各候補者は 61～64 票を獲得し、承認された。

役職別	候補者氏名	勤務先
支部長 (1名選定)	岩宮 眞一郎	九州大学大学院芸術工学研究院
副支部長 (1名選定)	秋田 昌憲	大分大学工学部
評議員 (5名選定)	中島 祥好	九州大学大学院芸術工学研究院
	尾本 章	九州大学大学院芸術工学研究院
	寺本 顕武	佐賀大学理工学部
	菖木 禎史	熊本大学大学院自然科学研究科
	古屋 浩	九州共立大学工学部
庶務幹事 (1名選定)	川井 敬二	熊本大学大学院自然科学研究科
会計幹事 (1名選定)	穴井 謙	九州大学大学院人間環境学研究院
会計監査 (1名選定)	山川 啓介	四元音響設計事務所

来年度まで任期が継続する役員は、以下のとおり。

任期：平成 19 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

評議員 : 一ノ瀬 裕 (九州産業大学)
 同 : 白石 君男 (九州大学)
 同 : 中園 与一 (九州東海大学)
 同 : 西 宏之 (崇城大学)
 同 : 藤本 一壽 (九州大学)
 庶務幹事 : 勝瀬 郁代 (近畿大学)
 会計幹事 : 山内 勝也 (長崎大学)
 会計監査 : 上田 和夫 (九州大学)

7. 電気関係学会九州支部連合会役員承認について

○ 平成 20 年度は、電気関係学会九州支部連合会に 5 名の役員を派遣することが決まっている。以下を候補者として提案する。

日本音響学会九州支部 における役職	電気関係学会九州支部連合会 における役職	役員氏名
支部長	理事	岩宮 眞一郎
庶務幹事	役員（庶務幹事）	勝瀬 郁代
庶務幹事	役員	川井 敬二
会計幹事	役員（会計幹事）	山内 勝也
会計監査	役員（会計監査役）	上田 和夫

○ 平成 20 年度の連合大会運営委員会委員として、以下の 2 名の委員を派遣する。平成 20 年度の連合大会は、大分大学で開催される。

大分大学 秋田昌憲、緑川洋一

参考資料

<連合会の運営方法>

(平成 16 年 9 月 27 日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて決定)

平成 17 年度から、主当番学会と副当番学会との協同で連合大会を運営する。主副の当番学会グループの構成は下記のとおりとし、主副各グループから毎年交代で 1 学会が（下記の記載の順番で）当番を務める。

主当番候補学会：電気学会、電子情報通信学会、情報処理学会

副当番候補学会：映像情報メディア学会、照明学会、電気設備学会、日本音響学会、IEEE 福岡支部

平成 21 年度までの当番学会は下記のとおり。

年度	当番学会	開催校
平成 20 年度	電子情報通信学会 日本音響学会	大分
平成 21 年度	情報処理学会 IEEE	北九州

平成 17 年度からの各学会からの派遣役員数は下記のとおり。

主副の別	当番学会	それ以外の当番候補学会
主	7 名	5 名
副	5 名	3 名

音響学会九州支部としては、副当番学会になったとき5名、副当番候補学会になったとき3名の役員を出すことになる。

<役員取り決めの覚え書き(一部抜粋)>

(平成17年9月29日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて決定)

(平成18年5月25日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて改正)

新役員会構成について

- ・ 各学会から、支部長・庶務幹事を推薦する。
- ・ 主当番学会から、加えて5名の役員（内2名は会計幹事 or 会計監査役、内1名は運営委員会委員長）
- ・ 副当番学会から、加えて3名の役員（内2名は会計幹事 or 会計監査役）
- ・ 主当番候補学会2学会からは、加えて学会当り3名の役員
- ・ 副当番候補学会4学会からは、加えて学会当り1名の役員
- ・ 役員会メンバーに、佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄選出の役員が入ることが望ましい。
- ・ 主当番学会は役員の内、1名は福岡以外の各県から、1名は企業から、役員を選出することが望ましい。
- ・ 副当番学会は役員の内、1名は福岡以外の各県から選出することが望ましい。

8. 支部学生表彰規則の改定について

○表彰対象の拡大

現在の規則では、表彰対象は口頭発表のみになっているが、これをポスター発表に拡大する。

第5条

現行：日本音響学会九州支部が主催及び共催する研究発表会，研究会，及び学生のための講演会における口頭発表を対象とする。

改正案：日本音響学会九州支部が主催及び共催する研究発表会，研究会，及び学生のための講演会における口頭発表およびポスター発表を対象とする。

9. 支部学生表彰について

18名の役員中、10名の方からいただいた審査結果に基づき、学部生、大学院博士前

期課程、大学院博士後期課程の各カテゴリで最も得点の高かった、以下の5名を表彰することとしたい。

学生氏名（よみがな）：荒木 潤一（あらき じゅんいち）
学生所属：熊本大学工学部数理情報システム工学科
論文題目：視聴覚情報を用いた画角外音源に対応可能なカメラシステム
学会、研究会等の名称：第7回 学生のための研究発表会
指導教員氏名：宇佐川 毅

学生氏名（よみがな）：藤田 祐貴（ふじた ゆたか）
学生所属：琉球大学大学院理工学研究科情報工学専攻
論文題目：ロボットの音声単語獲得における前言語期学習のモデル化
学会、研究会等の名称：第7回 学生のための研究発表会
指導教員氏名：高良 富夫

学生氏名（よみがな）：長西 将弘（ながにし まさひろ）
学生所属：熊本大学大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻
論文題目：音響情報により捕捉した画角外音源の追跡機能を備えた監視カメラシステムの構築に関する検討
学会、研究会等の名称：電気音響研究会
指導教員氏名：宇佐川 毅

学生氏名（よみがな）：盛 奈緒（もり なお）
学生所属：九州大学大学院芸術工学府芸術工学専攻
論文題目：閉空間音場における能動制御の応用に関する研究－仮想エラーセンサ実現のための基礎検討－
学会、研究会等の名称：騒音・振動研究会
指導教員氏名：尾本 章

学生氏名（よみがな）：Phan Thi Hai Anh（ファン・ティ・ハイ・アン）
学生所属：崇城大学大学院工学研究科博士後期課程
論文題目：Annoyance from road traffic noise with horn sounds: a cross-cultural experiment between Vietnamese and Japanese
学会、研究会等の名称：騒音・振動研究会
指導教員氏名：矢野 隆

10. その他

○支部の英語名称について

役員メーリングリストにおいて、平成19年10月～20年1月にわたって議論した結果、日本音響学会九州支部の英語名称を

Kyushu Chapter of the Acoustical Society of Japan

と表記する案が出された。

また、日本音響学会九州支部学生発表会の英語名称を

Student Meeting of the Kyushu Chapter of the Acoustical Society of Japan

と表記する案が出された。以上が、本日開催の役員会において承認された。

○メーリングリストの管理移行

これまではボランティアベースの運用であったが、音響学会本体への資源集中、管理の明確化をはかるために、メーリングリストを音響学会本体 asj. gr. jp に移行した。支部会員用メールアドレスは asj-kyushu@acoustics.jp であり、すでに会員のメールアドレスは移設済みである。

2008年4月以降は @hicc.cs.kumamoto-u.ac.jp での ML は停止する。